

由宇中の学習だより

～やる気・内容・継続～

由宇中 研修部
R.1 1.17 ⑫

脳みそってサボる言い訳を見つけるんです

朝日新聞に「受験する君へ」というコラムが連載されています。著名人がリレー形式で受験生の頃の生活を紹介するコーナーです。そこで以前に掲載されていた南海キャンディーズの山崎亮太さんの話を紹介します。

.....



高校時代は強豪校のバスケットボール部で、全然勉強しなかった。現役受験生のときは学部違いも入れて10回ぐらい受験して、全敗しました。「やっぱり浪人か」くらいに思っていたら、母親がこう言ったんです。

「あんた、今回の受験料は全部お兄ちゃんが貯金から出したんだよ」

はっとしました。両親は「無駄金になる」とあまり受験させないつもりだったのに、3歳年上の兄が「俺は大学に行けなかった。亮太が受けたいと言っているなら俺の金で」貯金30万円を全部引き出してくれたんです。そこから僕、気持ちを入れ替えました。1浪して関西大に合格しました。

ラジオ番組で、受験生から悩みを受けることもあります。多いのが「モチベーションが上がリません」。でもモチベーションは上がらないのが普通。そんなことを考える暇があったら勉強しなさいって思います。脳みそってサボる言い訳を見つけるんです。勉強の苦勞から解放されたいから。でも、その結果がもたらす絶望を考えないとだめ。「勉強やってねーな」と後悔する時間が10分あったら英単語を覚えたほうがいい。後悔だけは何の成長もさせてくれません。

.....

身につまされる話です。色んな言い訳を考えて、やらなければならないことから逃げている自分の心に食い込んできます...。後悔ばかりして、「いつかは！」と思ってみるものの、何も成長していない自分の姿に気づきます。

昔、ある先生が言われていた言葉を思い出します。

「がんばるときはいつも今」

勉強のやる気を引き出すのも、やらずに後悔するのも、誰かのせいではないです。すべては、今自分が決断するかどうかで決まるのです。サボりたい脳みそそのサボる理由に負けないでください。

【家庭学習のポイント】

- ・家庭学習を始める時刻を家族で決める。
- ・数学と英語は毎日必ず学習する。
- ・スマホやゲーム機を学習する場所に持ち込まない。